

五重塔も富士山も 日本の景観を代表するものと言えます その両者が一緒に見られる場所は あまりたくさんはありません この画は難しかったです 主題が二つあって どちらも甲乙つけがたいからです 「タワーリング・インフェルノ」の主演(ポール・ニューマンとステイブ・マックイーン)に似ています どちらも引き立たせるには この構図しかありませんでした



これが完成した絵です



1、下絵は薄い線描で あまり「しつこくない」程度に描きます 特に五重塔は屋根の関係性をよく観察して線描します



4、五重塔 手前の樹木などを まずは薄い絵の具で「思いついた色」を置いてみます



2、空から塗っていきます 雲と 木の枝の周囲は 少し塗り残しておきます



5、左側(東側)から光線が当たっていると意識して 富士山の山体も右側に影をつけて 立体感を出します



3、富士の山肌(雪線よりも下)それに 遠くの街は「とりあえず」薄い青紫で「べた塗り」しておきます



6、五重塔も少しずつ色を重ねて 立体感を表現します 目を細めて 暗いところには思い切って暗い色を置くと良いです